

リリース ノート

これらのリリース ノートでは、SmartStart CDの内容に関する特別な情報と分かっている問題およびそれらの潜在的な回避方法について説明します。最新情報およびアップデートされたリリース ノートに関しては、HPのSmartStartの Webサイト <http://www.hp.com/jp/servers/smartstart> を参照してください。

SmartStart

- SmartStart 8.00 のリリースより、コンテンツが 2 枚の SmartStart CD に分割して収録されています。一方の CD は、すべての x86-32 ビット コンポーネント（サポートされる Linux および Microsoft® Windows®バージョン）用で、もう一方の CD は、すべての x86-64 ビット コンポーネント（サポートされる Linux および Microsoft® Windows®バージョン）用です。
- サポートされるすべてのオペレーティング システムは、SmartStart プロセス中の OS 選択画面に表示されます。

すべてのサーバにおいてサポートされるすべてのオペレーティング システムは、RBSU での選択に関わらず SmartStart 自動インストール中の OS 選択画面に表示されます。オペレーティング システムが表示されていても選択できない場合は、サーバ、またはサーバのプライマリ コントローラでサポートされていません。FAQ にサーバおよびプライマリ コントローラでサポートされないオペレーティング システムが表示されます。

- 既知の重要な SmartStart 製品の問題のための Web ページ

既知の重要な製品の問題（特定のSmartStartのバージョンに関連する）およびその解決方法が記載されています。HPのSmartStartのWebサイト

<http://www.hp.com/jp/servers/smartstart> にアクセスし、製品サポートに関する情報を参照してください。

このドキュメントに記載されている解決方法を適用し、問題を解決することをおすすめします。誤った操作を行うと、ProLiant サー

バの操作と機能が正常に動作しなくなることがあります。新しい問題が発見され、解決された場合、このリストは事前にアップデートされます。

- 外部ストレージと **SmartStart** を使うと、ドライバのロードに時間がかかる。

説明

このエラーは、Ultra2 SCSI インタフェースで Ultra3 SCSI ホストバスアダプタ (64bit/66MHz デュアルチャネル Wide Ultra3 SCSI アダプタなど) に接続されている HP StorageWorks エンクロージャ (4300 ファミリ) に Ultra3 SCSI ディスクドライブがインストールされている場合に発生します。

このエラーが起きるのは、ドライブと HBA が Ultra3 でネゴシエートしようとしているのに、HP StorageWorks エンクロージャが Ultra3 トラフィックとの互換性がないためです。

このエラーは、**SmartStart** を起動して、ドライバのロードのために約 5 分間休止したときに起きます。通常、**SmartStart** の起動後にインストールが失敗します。

対処方法

HP StorageWorks エンクロージャ (4300 ファミリ) の IO モジュールを Ultra3 にアップグレードしてください。

Ultra2 SCSI コントローラの HP StorageWorks エンクロージャ (4300 ファミリ) では、Ultra2 のディスクドライブだけを使用してください。

注

Ultra2 のディスクドライブは、Ultra3 SCSI コントローラの HP StorageWorks エンクロージャ (4300 ファミリ) では、正しく動作します。

- サポートされていないサーバでの **SmartStart 7.x** の起動

説明

SmartStart 7.x をサポートされていないサーバで起動した場合の動作は、サーバの機種によって異なります。以下のような現象が発生します。

- 起動後に"#"プロンプトが表示されます。
- SmartStart の実行中にシステムがフリーズする場合があります。
- SmartStart プログラムから、[メンテナンス]タブを選択するように指示されます。
- 古いモニタを使用している場合、画面に何も表示されません。
- メッセージ「SmartStart 6.00 and later do not support this system. Please reboot with SmartStart 5.50 or earlier.」が表示されます。

対処方法

SmartStart 7.xでサポートされていない古いサーバの場合は、SmartStart 5.50 を使用してください。SmartStart 7.xでサポートされるサーバのリストは、HPのWebサイト

<http://www.hp.com/servers/smartstart/supportmatrices> (英語) から入手可能です。

- 翻訳

一部のストリングが未翻訳のため英語で表示されます。

- フランス語キーボードを使用している場合に **Adaptec** アレイ コンフィギュレーション ユーティリティを起動するには、起動中に **CTRL+Q** キーではなく **CTRL+A** キーを押す必要がある。

説明

SmartStart アプリケーションと SmartStart インストール ポスタには、アレイ コントローラを設定するための ROM ベース ユーティリティを起動するには、起動中に **F8** キーまたは **CTRL+A** キーを押すように記載されています。この指示は、英語版キーボードを使用することを前提としています。フランス語キーボードの **A** キーは、英語キーボードの **A** キーではないため、フランス語キーボードで **CTRL+A** キーを押しても **Adaptec** アレイ コンフィギュレーション ユーティリティを起動することができません。

対処方法

A キーと Q キーを逆にします。CTRL+Q キーを押すと、Adaptec
アレイ コンフィギュレーション ユーティリティが起動します。

HP Insight Diagnostics

HP Insight Diagnostics メンテナンス ユーティリティは、サーバのハードウェアの設定に関する情報を表示し、サーバが正常に動作していることを確認するためにシステムおよびコンポーネントをテストします。

1. HP Insight Diagnostics の概要

HP Insight Diagnostics には、HP Insight Diagnostics オフライン版と HP Insight Diagnostics オンライン版の 2 種類があります。

HP Insight Diagnostics オフライン版は、オペレーティング システムが稼動していない間に、システムとコンポーネントのさまざまな詳細テストを実行します。Insight Diagnostics オフライン版にアクセスするには、SmartStart CD を起動して、[サーバ メンテナンス] ボタンを押して、[サーバの診断] ボタンを押します。

HP Insight Diagnostics オフライン版では、カスタム/インタラクティブ テストスイートから ROM ベース メモリ テストを利用できるようになりました。このメモリ テストは、Fully Buffered DIMM をサポートしているシステムで利用可能で、メモリ モジュールに関する多くの総合的なテストを提供します。ROM ベース メモリ テストは、他のテストとは別に実行する必要があり、テスト中に再起動する必要があります。詳しくは、『HP Insight Diagnostics Users Guide』を参照してください。

HP Insight Diagnostics オンライン版は、Web ベースのアプリケーションであり、今日の要件の厳しい環境で効率的なサーバ管理を実現するために必要な、詳細なハードウェアおよびソフトウェア システム コンフィギュレーション情報と他の関連データを取得します。さらに、システムの完全で徹底的な監査のプロセスを形成するために、これらのコンフィギュレーションを比較する機能があります。このバージョンを使用すると Insight Diagnostics を使用するために、サーバをオフラインにしたりサーバを起動したりする必要がなくなります。オンライン版は、Windows または Linux PSP によって自動でインストールされます。また、www.hp.com の「ソフトウェアおよびドライバ」ページからダウンロードして、PSP とは別に単独でインストールすることもできます。オンライン版は、System Management Homepage から利用可能です。

HP Insight Diagnostics オンライン版には、新しい診断機能が追加されました。この機能は、デバイス動作履歴の非干渉システム レベル チェックを使用して、

デバイスを診断する機能を提供します。Insight Diagnostics バージョン 7.4.0 より、Insight Diagnostics オンライン版は、Smart アレイ SCSI ハードディスク ドライブを診断する機能を提供します。診断は、Smart アレイ コントローラに接続されて論理ドライブの一部として構成された、SCSI、SATA (Serial Advanced Technology Attachment)、および SAS (serial attached SCSI) ディスク ドライブをサポートします。診断は、コンポーネントのテストではありませんが、99.9%の精度でハードディスク ドライブを徹底的に診断する、ハードディスク ドライブ動作履歴と専用の Smart アレイ コントローラ統計を使用するアルゴリズムの組み合わせです。診断は、ハードウェアの状態の診断を手助けし、既存のオフラインのテストよりもはるかに高速です。診断機能を使用すると、ダウンタイムを減少することができ、1 クリックでハードディスク ドライブの完全なトラブルシューティング情報を提供することができます。

Smart アレイ ドライブ診断機能は、以下の場合に使用してください。

- ハードディスク ドライブが特定の状態になった理由の調査
- Systems Insight Manager がディスク ドライブに事前障害またはドライブに障害があると報告した場合
- 物理的な表示がないのに、データの破損またはストレージに問題があった場合
- 競合エラーが存在する場合
- エラーが繰り返し発生する場合

2. HP Insight Diagnostics ユーティリティの問題

HP Insight Diagnostics ユーティリティの問題では、HP Insight Diagnostics ユーティリティの既知の問題について説明します。これらの問題は、HP Insight Diagnostics ユーティリティの将来のリリースで修正される予定です。

- Insight Diagnostics を英語以外の言語で実行すると、特定のメッセージが英語のまま表示されることがあります。

説明

フランス語、イタリア語、ドイツ語、スペイン語、または日本語で実行中、メッセージの一部は英語のまま表示されます。

対処方法

対処方法はありません。修正は、将来のバージョンの HP Insight Diagnostics ユーティリティに追加されます。

- Survey は、特定の SATA ドライブの回転数を間違っ表示します。

説明

SATA を搭載するシステムでは、サーバは間違っ回転数を報告することがあります。

対処方法

対処方法はあります。修正は、将来のバージョンの HP Insight Diagnostics ユーティリティに追加されます。

- オンライン版が高性能マウスを有効にした iLO リモート コンソール経由で起動していると、アプリケーション エラーが表示されることがある。

説明

高性能マウスを有効にした iLO リモート コンソール経由で HP Insight Diagnostics オンライン版を起動している場合、アプリケーション エラーが表されることがあります。

対処方法

iLO リモート コンソール経由で起動する場合は、高性能マウスを無効にしてください。修正は、将来のバージョンの HP Insight Diagnostics ユーティリティに追加されます。

- HP Insight Diagnostics オンライン版またはオフライン版のページに、移動のために使用するいくつかのボタンまたはスクロールバーが表示されないことがある。

説明

HP Insight Diagnostics オンライン版を特定のブラウザ設定（多くの場合 Linux オペレーティング システム）で使用しているとページ上に特定のボタンが表示されないことがあります。ページの下に移動するためのスクロール バーが表示されないページもあります。

対処方法

PageUp キーおよび PageDown キーを使用してページを上下に移動させてボタンにアクセスしてください。ブラウザ メニューを非表示にするとこれらのアイテムを表示することができます。

- 物理ドライブの番号が HP Insight Diagnostics と HP アレイ コンフィギュレーション ユーティリティとで違って表示される。

説明

HP Insight Diagnostics の物理ドライブの SCSI ID は、HP アレイ コンフィギュレーション ユーティリティと比較すると異なります。SCSI ID 情報を報告または表示する HP ユーティリティおよびディスク バックプレーンは、順序の決め方の基準が 0 と 1 で統一されていません。そのため、サービスまたはコンフィギュレーションで問題のあるドライブを特定することが困難になっています。

対処方法

障害 LED を黄色に点滅させる Insight Diagnostic の新しい Smart アレイ ドライブ診断ドライブ識別ボタンを使用して、ディスク ドライブを特定してください。SATA および SAS ドライブでは、ドライブ識別コマンドでドライブの前面の青 LED を点灯します。

3. HP Insight Diagnostics ユーティリティの制限事項

HP Insight Diagnostics ユーティリティの制限事項では、HP Insight Diagnostics ユーティリティの実行環境および現在のバージョンには追加されていない機能が原因で発生する、機能上の制限事項について説明します。

- Survey 情報の制限事項。

説明

Survey は、特定のデバイス情報を正しく検出しないか、またはいくつかのデバイス情報を完全に表示できません。データ キャプチャは、HP Insight Diagnostics で利用可能なドライブに基づいています。

- Smart アレイ コントローラではない RAID コントローラ上で、ハードディスク ドライブ情報やテストが利用できない、または制限されます。

説明

Smart アレイ コントローラを搭載していない RAID 構成では、テストで利用できる物理および論理ドライブ情報に制限があります。コンフィギュレーションと RAID コントローラによっては、Insight Diagnostics は、RAID コントローラの物理および論理ドライブを表示できないことがあります。

対処方法

対処方法はありません。

- HP マネジメント エージェントがインストールまたは実行されていない環境では、ファン、温度、またはパワー サプライの情報は利用できません。

説明

ファン、温度センサ、およびパワー サプライなどのヘルス関連のデバイスについては、Diagnostics は HP マネジメント エージェントに依存します。マネジメント エージェントが稼動していない場合、HP Insight Diagnostics はこれらのデバイスを無視し、これらが存在していないと表示します。

対処方法

最新の HP マネジメント エージェントが稼動していることを確認して、HP Insight Diagnostics を Linux パーティションにインストールしてください。

- RILOE II の Survey データが制限される。

説明

RILOE II から参照できる Survey データは、制限されます。

- システム メモリが 512MB 以下のサーバでは、キーボード、マウス、またはグラフィックスの診断をサポートしない。

説明

システム メモリが 512MB 以下のシステムでは使用可能なメモリの容量が限られているため、キーボード、マウス、およびグラフィックス テストは、無効にされています。

- ファイバ チャネル テストはサポートされません。

説明

ファイバ チャネル PCI カードは認識しますが、現在のバージョンでは、テストおよび接続されたストレージ デバイスを認識することはできません。

- HP Insight Diagnostics は、特定のデバイスのテストをサポートしません。

説明

ネットワーク インタフェース コントローラおよび CD-ROM ドライブはテストできません。

- Smart アレイ コントローラ以外の論理ボリュームの一部として構成された物理ドライブが診断できない。

説明

HP Insight Diagnostics の診断機能は、HP Smart アレイ コントローラの論理ボリュームの一部として構成された物理ドライブのみサポートします。

4. HP Insight Diagnostics の注意

Insight Diagnostics ユーティリティの注意事項では、Insight Diagnostics ユーティリティを使いやすくするために知っておくべき項目について説明します。これらの項目を問題と考える必要はありません。

- RPM は、すべての診断ファイルをアンインストールしません。

説明

HP Insight Diagnostics のアンインストールでは、診断時に生成されたファイルは削除しません。

対処方法

HP Insight Diagnostics の実行時にいくつかのファイルが生成されます。/opt/hp/hpdiags ディレクトリを手動で、コマンド "rm -rf /opt/hp/hpdiags" を使って削除してください。Survey キャプチャのデフォルトでは、XML ファイルは削除されません。

- 。 デバイスで間違っただ PCI スロット番号が報告されます。

説明

間違っただ PCI スロット番号が、SIMBIOS から、次に HP Insight Diagnostics から返されます。

対処方法

最新のシステム ROM にアップデートし、HP Insight Diagnostics ユーティリティを再度実行します。

- 。 一部のコントローラでは、アレイ コントローラのメモリ サイズが間違っだ報告されます。

説明

アレイ コントローラのメモリ容量については、Diagnostics ユーティリティの概要セクションで実際より少なく報告される場合がよくあります。この問題は、64MB 以下のメモリを搭載するコントローラで顕著です。この問題は、アレイ コントローラのファームウェアが物理メモリ サイズを HP Insight Diagnostics に誤っだ報告することにより発生します。

対処方法

コントローラの実際のメモリ サイズは、電源投入時セルフテスト (POST) の実行中に報告されます。アレイ コントローラのファームウェアをアップグレードすると、この問題が解決される場合があります。

- 。 USB ルート ハブ情報が、オペレーティング システムから報告された USB ルート ハブ情報と異なる。

説明

ルート ハブ情報は、オペレーティング システム情報と異なる内容を表示します。

対処方法

オペレーティング システムでは正しい USB 情報が表示されます。修正は、将来のバージョンの HP Insight Diagnostics ユーティリティに追加されます。

Microsoft® Windows Server™ 2008

SmartStart バージョン 8.0 は、Microsoft® Windows Server™ 2008 のフル サポートを含む最初のリリースです。

Microsoft® Windows Server™ 2003

ProLiant Support Pack (PSP) for Microsoft® Windows Server 2003 は、SmartStart CD 上の `\compaq\csp\nt\` ディレクトリをブラウズし、`setup.exe` をダブルクリックしてインストールすることができます。HP Smart Update Manager が起動され、適切な ProLiant Support Pack を選択することができます。

1. Microsoft Windows Server 2003 上に HP ProLiant Smart アレイ SAS/SATA コントローラ ドライバ (HPCISS2.SYS) バージョン 6.6.0 (以降) および HP Insight マネジメント エージェントをインストールして実行している HP ProLiant サーバに、HP ProLiant Support Pack (PSP) 7.80 を適用するとブルー スクリーンになることがあります。この問題について詳しくは、以下のカスタマ アドバイザリを参照してください。HPCISS2.SYS ドライバは、(PSP) 7.90 で修正されました。

- <http://h20000.www2.hp.com/bizsupport/TechSupport/Document.jsp?objectID=c01102958> (英語)
- <http://h20000.www2.hp.com/bizsupport/TechSupport/Document.jsp?objectID=c01102961> (英語)

2. Microsoft Windows Server 2003 上にネットワーク コンフィギュレーション ユーティリティ for Windows Server 2003 (CPQTEAM.SYS) バージョン 8.6 をインストールして実行している HP ProLiant サーバに、HP ProLiant Support Pack (PSP) 7.80 を適用するとブルー スクリーンになることがあります。CPQTEAM.SYS ドライバは、(PSP) 7.90 で修正されました。

3. Windows Server™ 2003 ベース メディアを使用して Windows Server™ 2003 をインストールした後、HP ProLiant アレイ コンフィギュレーション ユーティリティ for Windows (ACU) と HP ProLiant アレイ 診断ユーティリティ for Windows (ADU) が HP Smart アレイ SAS/SATA コントローラのスロット情報を「不明」と表示します。さらに、Insight マネジメント エージェントがシステムに搭載されている HP Smart アレイ SAS/SATA コントローラの情報を提供しません。

説明

Microsoft® Windows Server™ 2003 ベース メディアに含まれているバージョンの Storport.sys ドライバは、HP Smart アレイ SAS/SATA コントローラ ドライバ (Hpcisss2.sys) に間違っただデータを返します。この結果、ACU および ADU にスロット情報が正しく表示されず、ストレージ エージェントがサーバに搭載されている HP Smart アレイ SAS/SATA コントローラの情報に報告しなくなります。

対処方法

対処方法には次のものがあります。

- <http://support.microsoft.com/kb/883646>からMicrosoft hot fix 883646 を適用してください。
- Windows 2003 SP1 にアップグレードします。

4. Microsoft® Windows 2003 Select 版オペレーティング システムの選択

SmartStart 自動インストールでは Microsoft® Windows 2000 の場合と違って、Microsoft® Windows 2003 Select 版のための選択はありません。Select および Retail ライセンスの両方にリストされている Windows 2003 製品を選択してください。Microsoft® Windows 2000 Select 版では、セットアップ時にライセンス キー入力が不要で、チャンネル情報と共にセミランダムな製品キーの値が生成される技術が使用されています。Microsoft® Windows 2003 Select 版は、各契約後取得される、ボリューム ライセンス キー入力のプロンプトが表示されます。

Microsoft® Windows Server™ 2003 x64 Editions

ProLiant Support Pack for Microsoft Windows Server™ 2003 x64 Editions は、SmartStart CD 上の \compaq\csp\nt\ ディレクトリをブラウザし、setup.exe をダブルクリックしてインストールすることができます。

HP Smart Update Manager が起動され、適切な ProLiant Support Pack を選択することができます。

Microsoft® Windows 2000

SmartStart バージョン 7.91 は、Windows® 2000 PSP を含む最後のリリースでした。Windows® 2000 PSP はバージョン 7.60 以降は更新されていません。Web から継続してダウンロードできます。

NetWare PSP

SmartStart バージョン 7.91 は、NetWare PSP を含む最後のリリースでした。NetWare PSP は、Web から継続してダウンロードできます。

Red Hat Enterprise Linux 4 Update 5

RHEL4 U5 を実行しているサーバで System Management Homepage をロードするとタイムアウトが発生します。

説明

SNMP の応答時間が非常に遅いためタイムアウトが発生します。Red Hat は、この問題を認識しており、簡単な対処方法が判明しています。

対処方法

/etc/syslog.conf から "*.info" を削除し、syslog を再起動します (service syslog restart)。これは、RHEL4 U5 での SNMP が遅い問題と System Management Homepage のタイムアウトを修正します。

System Management Homepage がすでにインストールされている場合、この対処を行った後にサービスを再起動する必要があります。

対処方法の入手元：

https://bugzilla.redhat.com/bugzilla/show_bug.cgi?id=241581

HP StorageWorks Modular Smart Array 1000 および 1500 (MSA1000 および MSA1500)

SmartStart で提供される起動可能環境では、MSA1000 または MSA1500 をサポートしません。その結果、SmartStart CD から起動されるユーティリティを利用しての MSA1000 または MSA1500 上の既存ボリュームへの処理は行え

ません。このユーティリティは、アレイ診断ユーティリティ (ADU) 、アレイ コンフィギュレーション ユーティリティ (ACU) 、および ROM アップデート ユーティリティです。

HP Insight Management WBEM Providers for Microsoft® Windows Server™ 2003/2008

これらのプロバイダには以下の特長があります。

- 業界標準テクノロジーに基づいて、企業環境の管理情報にアクセスします。
- ProLiant サーバ プラットフォームおよびオプション用の WMI (Windows Management Instrumentation) フレームワークを介してシステム管理データを提供します。
- SNMP ベース マネジメント エージェントの代替として使用できます。
- HP SIM 5.2 によってサポートされています。
- DMFT によって定義される CIM (Common Information Model) を拡張して、ProLiant システム専用の豊富な標準ベース管理データを提供します。
- システム管理コントローラおよびドライバによって提供される、豊富な基本レベルのツールを活用します。
- 詳細なハードウェア管理、インベントリ、システム状態、およびイベント通知を提供します。
- 詳しくは、HPのWebサイト<http://www.hp.com/go/HPwbem> (英語) を参照してください。